

牛女だより

〜旧暦長月の号〜

2010年10月発行
牛女舎
&
まんまるの木

「まほろば」はごい?

以前「田園都市のまほろば」という題で祖父の昔話を書きとめました。「まほろば」と聞いてみなさんどんなことをイメージしますか? なんだか実際にはなかなか行くことができないユートピア、夢の世界を連想している方も多いのではないのでしょうか?

「まほろば」を辞書で調べると:「素晴らしい場所」「住みやすい場所」という意味の日本の古語。「まほらば」「まほらま」とも言う... と書いてあります。

そうなんです。 「まほろば」 つかいきたい素敵なお場所ではなく、誰もが自分で作れる素敵なお場所!。今生きている所、毎日過ごす場所こそが、自分の「まほろば」の第一候補地。心の中をよ〜く探してみたら、きっとみんな自分のまほろばの基みたいなのを持つている。あとはそこに向かってゆ〜つくり少〜つ自分の小さな「まほろば」づくりをするというのはいかがですか?。

誰かの「まほろば」つくり「まんまるの木」がほんのちよ〜びりでもお役に立てればいいなあと。それが私のまほろばかなと思いつつ、そろそろ食欲の秋。人間何はともあれ、腹ごしらえですよね。天然きのこや栗などあちこちから秋の味覚が届いています。明日は何をつくらうかな?

さて、十一月のまんまる第一弾は三日の文化の日、六月に五行歌の展示をされた岩城さんのプロデュースで、以前岩城さんがまんまる広場でご紹介してくださった、中村里美さんの歌と語りのピースライブを行います。終了後のビュッフェパーティーは秋の味覚盛りだくさん。ぜひおいでください。



佐々木禎子(ササキサダコ)さんをご存知でしょうか? 広島に投下された原爆による被爆で白血病を発症し、昭和三〇年十月に一二歳で亡くなった少女の名前です。

禎子さんは明るく元気な少女で、運動会でのかけこでは誰にも負けないという運動能力も持ち合わせていたようです。余儀なくされた入院生活の中で、生きたいという思いを折鶴に託しました。名古屋の高校生からお見舞いとして送られてきた折鶴がきっかけで、禎子さんだけでなく多くの入院患者が鶴を折り始めました。祈るように真剣に一羽一羽を折り続けていったようです。しかし、願いはかなうことなく禎子さんは亡くなりました。

この経緯を文とイラストで綴った絵本「おりづるののって」。作者の中村里美さんは、シンガーソングライターでもあり、平和をテーマにしたライブ活動を行っています。

11月3日(水) 18:00 開演
中村里美さん
歌と語りのピースライブ

開場 17:30
ビュッフェパーティー付 3000円 予約制



コロンビア・ライト

お元気でゆ〜つくり頑張りますよ。

三十一日のランチタイムギターリストのメロディを聴きたいのですが、軽い熱中症に患かり保養中です。八十三歳になるとイヤはヤ耳は遠く、目が近く、足はガタガタ、イヤはやです。ギターは毎日二時間レッスン、図書館週二回、ボケ防止です。

先月小塚さんの世田谷の風景展示を行いました。まんまるに来られない方々からも、チラシを見て反響をいただきました。その中から、コロンビア・ライト師匠のおたよりをご紹介します。

牛女だより、いつも楽しく読ませていただいております。今回葉月の号のご案内を色々多彩な行事敬服いたします。まんまるの名前にふさわしく、まるく明るく進んでいますね。

文中小塚画伯のご案内、うれしい思い出が三ヶ所できてきました。南雪谷〜東雪谷(現在一人暮らし)の前に五年間三軒茶屋の太子堂に亡き妻と生活していました。ニンジン色のタワー、二人で32階のレストランでよく食事をしました。眺望も良く高速が綺麗に目に入ります。

等々力の溪谷。これも騒音から離れスバラシイ場所です。どろきの喫茶店がクラシックメロディー、これが又雰囲気が最高です。コーヒーはまんまるの方が上です。(本当です)

世田谷線の六つ目の宮の坂、ここに乗泉寺(日蓮宗)に妻が鎮座します。墓もリフォームしたので住み心地が良いと思います。

まんまる広場

まだまだ間に合う
まんまるの10月

10月15日(金)〜17日(日)
ちくちく鳥「森のおまつり」
絵本と手づくり雑貨展

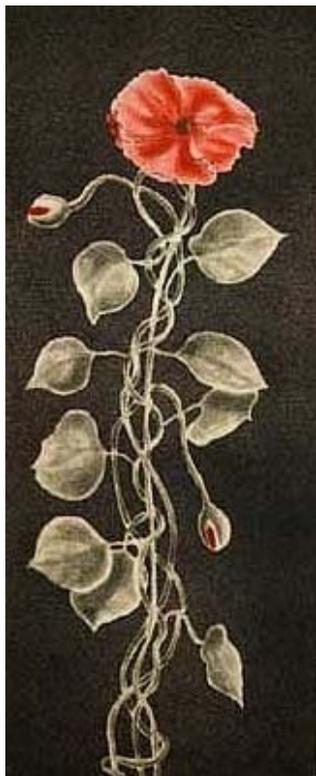
10月31日(日)
12:00 開場 13:30 開演

まんまるの木
ギターライブラリィ-Vol1
ギター&フルート
ランチタイムコンサート

18・23・24・25はお休み!

まんまるカレンダー 11月

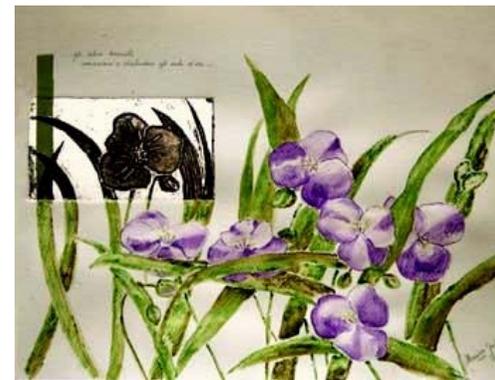
- 1(月) 定休日
- 2(火) 通常営業
- 3(水) 中村里美コンサート
- 4(木) 通常営業
- 5(金) 通常営業
- 6(土) 通常営業
- 7(日) ミモザのつどい
- 8(月) 定休日
- 9(火) マウリーツィア版画展
- 10(水) マウリーツィア版画展
- 11(木) マウリーツィア版画展
- 12(金) 通常営業
- 13(土) お休み
- 14(日) お休み
- 15(月) 定休日
- 16(火) 通常営業
- 17(水) 通常営業
- 18(木) 通常営業
- 19(金) さわふじ乃庭
- 20(土) さわふじ乃庭
- 21(日) さわふじ乃庭
- 22(月) 定休日
- 23(火) お休み
- 24(水) 通常営業
- 25(木) 通常営業
- 26(金) 近ごろ流行りの
AYUMIのカフェライブ Vol.1
- 27(土) 通常営業
- 28(日) 「竜じいの小部屋」語りと笙
- 29(月) 定休日
- 30(火) 通常営業



マウリーツィア・ジェンティーリ Maurizia Gentili

プロフィール
イタリア・ピアチェンツァ市出身。ガッソーラ芸術学院にて絵画と彫刻を学び、その後イタリアの有名な版画家であるブルーノ・ミッシャーリ氏に師事。版画の技術を学ぶ。
イタリアでもめずらしいアクティントやアクアフォルテと呼ばれる腐食版画法の一つを用い、独自の世界を切り開く。プレミオ・パルマコンクール、ピアチェンツァ市コンクール等に入賞。ピアチェンツァ、パルマ、ミラノ、クレモナ、マントヴァ等イタリア各地で個展を開く他、アイルランド、イギリス、アメリカ、オーストラリア、ユーゴスラビア、日本でも個展を開き、新聞、テレビにて賞賛された。特にイギリスの個展の際は、瞬く間に作品が売り切れてしまったというエピソードを持つ。

「2001年 日本におけるイタリア年」の際も、日本にて個展を開いた。最近ではワインで描く絵画「Vinarelli ヴィナレリ」で高い評価を得、イタリア国内のマスコミで頻繁に取り上げられている。



まんまるギャラリー
さわふじ乃庭・レイコプロデュース

11月9日(火)～11日(木)

イタリアから
マウリーツィア・ジェンティーリさんが
まんまるに3日間やってきます。

独特の個性を持つ版画の技法が不思議な魅力を
放ちます。平日ですがぜひ足をお運びください。

「竜じいの民話の小部屋」IN まんまるの木

11月28日(日) 17:30 開場 18:00 開演

会費 3000円 要予約!

終了後、出演者を囲んでのピュッフェパーティー付

出演 真夏竜(真夏座座長)
豊剛秋(宮内庁式部職楽部・楽師)

原画展示 池原昭治の童絵

日程確保おすすめ!!

ウルトラマンレオのオオトリゲンが民話を語り、
豊さんの笙の音が響きます。
バックには日本昔話でおなじみの池原さんの原画が!

近ごろ流行の!

AYUMIの カフェライブ Vol.1

11月26日(金) 17:30 開場
1ドリンク付 1500円(入れ替えなし)

1ステージ 19:00～
2ステージ 21:00～

おおらかでたくましい自然を感じる AYUMI さんの
オリジナルソングは独特の世界観があっど
てもすてきですよ～ うしうし!